

腰椎椎間板ヘルニア切除、椎弓形成術 を受けられる患者さんへ

患者氏名

様

患者さん用

主治医名 :

受持看護師名 :

| 月日(日時) | / | / | / | / | / | / | / ~ / | / | / ~ / | / | / ~ / | / ~ / |
|--|--|---|---|--|--|---|---|-----------------------------|-----------------------|--|---|---|
| 経過(病日等) | 手術前日 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) | 手術後1日 | 手術後2日 | 手術後3日 | 手術後4~6日 | 手術後7日 | 手術後8~9日 | 手術後10日 | 手術後11~15日 | 退院(手術後16~17日) |
| 達成目標 | 患者及び家族が手術・麻酔の説明を理解し同意している 手術に安全に臨むことができる | 手術前の絶飲食指示が守られている | 手術・麻酔から早期に回復する 痛みがコントロールできる 手術のキズからの出血がコントロールできる | 状態が安定している 痛みがコントロールできる 手術のキズからの出血が多くない 食事が開始できる 肺塞栓症を発生しない | 手術のキズからの出血が少ない 離床が可能となる 肺塞栓症を発生しない | 手術のキズからの出血がない 肺塞栓症を発生しない 便秘にならない | | 痛みがコントロールできる 手術のキズが化膿しない | 手術のキズ治癒が良好で 抜糸ができる | 痛みのコントロールができる 退院について患者・家族が理解する 神経症状が悪化しない | | |
| 治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ | 麻酔科の診察があります | 点滴を行います(ただし、10時までの手術の方は手術室で点滴が開始となります) |  | 点滴を行います 内服が再開となります 痛み止めのお薬が始まります |  | 問題なければ 夕方の抗生物質の点滴後、 点滴の管は 抜去します |  | | | | | 薬剤師からの服薬指導 があります |
| 処置 | 検温させていただきます ストッキングのサイズ測定をします 必要時、体重測定を行います 術後に使用するコルセットの持参を確認します | ストッキング着用、手術衣に着替えます マスクで酸素を口元に流します 装具類はすべて外していただきます 点滴の管を留置します(ただし、10時までの手術の方は手術室で点滴が開始となります) | 腰部に管が入っています マスクで酸素を口元に流します 手術後の肺塞栓症を予防するために ストッキングを着用、足の運動を行う 機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください | 腰部に管が入っています 手術のキズからの出血が多い場合のみ ガーゼ交換を行います ストッキング着用、足の運動を行う 機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください | ガーゼ交換を行います ストッキングを着用、 足の運動を行う機械を 装着します 足首の運動も積極的に 行ってください | 自由に車イスに乗れるようになる、 歩行器歩行が安定するまで、ストッキングを着用、 足の運動を行う機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください | | ガーゼ交換を 行います | 抜糸を行 います |  | | |
| 検査 | |  | 手術後、手術室でレントゲン検査を します。 | 血液検査があります |  | | | レントゲン写真、 血液検査を行 います | 血液検査が あります | | | |
| 活動 安静度 | 特に制限はありません | 制限はありません 手術室へは寝たままの状態のス トレッシャーでお連れいたします | 体の向きを変えたいときは看護師を呼 んでください | ベッド上でコルセットを装着し、頭部 を 挙上できます 体の向きを変えたいときは看護師を 呼んでください | 腰部からのドレーン(排液用の管)が 抜ければ、離床を開始します。これ は、(術前の神経症状や術後の全身状態 により早まったり遅くなる場合があ りますが)車椅子による移動、歩行器 による歩行を目標とします。終日、 腰にコルセットを着用していただきます | | | | | 手術後10日目より、座位にて腰椎コ ルセットの着脱が可能です | | |
| 食事 | 絶飲食の説明をさせていただきます | 飲んだり食べたりできません |  | 食事を取っていただきます |  | | | | |  | |  |
| 清潔 | シャワー浴をしていただきます 男性の患者さんはヒゲを剃って いただきます | 午前中にシャワー浴をして いただきます その際、看護師が背中を 泡洗浄します | | お体拭きと着替えを 行います | 週3回、お体拭きと着 替えをいたします 週2回、洗髪と足浴 を行います | | | | | 医師の診察の上、 抜糸後、翌日以降 はシャワーが できます | 入浴は退院後2週 間 すれば可能です | |
| 排泄 | 制限はありません | 手術予定時間の30分前には 排泄をお済ませください | ベッド上での排泄とな ります。排尿用の管が 入っています | 手術のキズからの排液 用の管(ドレーン)を 抜去後から、状態に 応じて排尿用の管を 抜去し、車椅子も しくは歩行器にて トイレに行きます | | | | | | | | |
| 患者様及び ご家族への説 明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導 | 手術に向けて担当看護師から入院 経過の概略に関する説明があり ます 手術当日は、手術が終わるまで 家族に 待期していただきます | 静脈血栓症予防のため、スト ッキング 着用、下肢運動の必要 性に関 しての 説明を 行いま す | 手術後、担当医から手術に関 しての 説明が ありま す。 | 臥床時も含め、終日コル セット は着用 して下 さい ただし、 就寝時 はゆる めてい ただい けも結 構です コルセ ットは 術後3 ヶ月 装着 しま す |  | | | | | 退院後の生活 について説 明させ てい ただ きま す (正し い姿 勢・ 腰椎 コル セッ トに つ いて) | 経過が 良いよ うな ら退 院を 含め て今 後の 相談 を行 いま す | |

入院時の持ち物: 手術に必要な書類(承諾書、麻酔同意書、輸血同意書)、お薬手帳と普段のお薬、和式の浴衣2枚、前開きパジャマ、バスタオル、ストロー数本、お持ちであれば吸い口、はき慣れた運動靴、普段使用があれば杖、コルセット

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進め

いくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

三菱京都病院 整形外科 2018.6 作成

年 月 日
本人または代諾者名()